



平成 30 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 リョービ株式会社
代表者名 代表取締役社長 浦上 彰
(コード：5851、東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員財務部長 川口 裕幸
(TEL. 03-3501-0511)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 14 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。なお、本件は平成 30 年 6 月 22 日開催予定の第 106 回定時株主総会に付議する予定です。

1. 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (平成 30 年 2 月 5 日公表) | 前期実績 (平成 29 年 3 月期) |
|-----------|------------------|--------------------------------|------------------------|
| 基 準 日 | 平成 30 年 3 月 31 日 | 平成 30 年 3 月 31 日 | 平成 29 年 3 月 31 日 |
| 1 株当たり配当金 | 35 円 | 25 円 | 5 円 (注) |
| 配当金総額 | 1,132 百万円 | — | 809 百万円 |
| 効力発生日 | 平成 30 年 6 月 25 日 | — | 平成 29 年 6 月 26 日 |
| 配 当 原 資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

(注) 当社は平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。前期実績については、当該株式併合前の実績を記載しており、これを当該株式併合後に換算いたしますと、1 株当たり 25 円に相当いたします。

2. 理由

当社は、中長期的に連結業績の向上を図り、成長投資と株主の皆様への安定した利益還元を維持を基本にしております。内部留保資金につきましては、経営環境の変化に対応した生産・販売体制の強化、成長のための設備投資、新技術・新商品の開発、合理化などに活用し、中長期的な競争力強化と収益力の向上をはかっています。

平成 30 年 3 月期の期末配当につきましては、上記の方針及び今後の収益力の向上などを総合的に勘案し、前回予想から 10 円増額し、1 株当たり配当金 35 円とさせていただきます。

なお、次期の年間配当につきましては、1 株当たり 70 円 (中間配当金 35 円、期末配当金 35 円) を予定しております。

(参考) 年間配当金の内訳

| 基準日 | 1株あたり配当金 (円) | | |
|--------------------|--------------|-----|---------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 当期実績 (平成30年3月期) | 5円 | 35円 | — (注) |
| 前期実績 (平成29年3月期) | 5円 | 5円 | 10円 (注) |

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しています。平成30年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当額は「—」として記載しています。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、平成29年3月期は50円、平成30年3月期は60円となります。

以 上